

第0章

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第7章

第8章

第9章

第10章

第11章

第12章

第13章

第14章

DOLPHINROSE

AC 無料講座

第13章

『AC を勉強中の方が抱える悩みと対策』





目次

1. ごあいさつ
2. 出来ている気がしない
3. 自信がない
4. 練習相手がいない

※本教材、および収録されているコンテンツは、著作権、知的財産権によって保護されております。

教材に含まれているコンテンツを、その一部でも、書面による許可(ライセンス)なく複製、

改変するなどして、またあらゆる データ蓄積手段により複製し、

オークションや インターネット上だけでなく、転売、転 載、配布等、いかなる手段においても、

一般に提供することを禁止します。

1.

ごあいさつ

こんにちは(^^♪ゆうです。

第13章では、『**ACを勉強中の方が抱える悩みと対策**』についてお話していきます。

…と、その前に…

この講座もこの章を入れて残すところ、あと2章となりました。

次の第14章で終了となります。

10数回に渡って、ACについてお話してきましたが、とてもこの回数でACの全てを語ることは出来ません(>_<)

この無料講座が終了すると自動的に、DolphinRoseが週2回発行しているメルマガに移行します。

このメール講座で書ききれなかったことは引き続きメルマガでお伝えしていきます。

解約もワンクリックで出来ますのでご安心下さい。

DolphinRoseでは、イベントやセミナーなどは、メルマガ会員さん限定で募集することが多いので、継続してお読みいただけたら嬉しいです(*^-^*)

それでは、今日の本題に入っていきたいと思います。

AC練習中の方が抱えるお悩みについてお話していきますが、今までの講座の「復習」も兼ねてお伝えすることになります。

今まで学んだことを思い出しながら、読まれてみてくださいね。

2.

出来ている気がしない

これはA Cの練習をしていた時に私がよく思っていたことです(^^)

飼い主さんが目の前にいて、ワクワク待って下さっているのに
もしくは、自分の家の子で練習する場合も、自分からの問いかけに対して

「しーん・・・」

「あれ？返事が来ない」

「何も感じない」

となった時に焦りますよね？(T_T)

もし・・・セミナーやレッスンを受講した時に「出来た（ような）感じ」を一度でも味わえていたならば「どうして何も感じないの？」とパニックになってしまう前に、以下のことを確認するようにしましょう。

1. 自分の波動が安定しているか？

動物たちと繋がるためには、何よりも「波動の安定」が大切です。

今自分が力を入れていたり、緊張していたり、動揺していないかどうか？

していると気づいたら、とにかく「大きく深呼吸」しましょう。

途中まで進んでいたとしても最初から手順をやり直してみましょう。

また、その時の体調は大きく影響します。

A Cの練習は身体の調子が良い時に行うようにしましょう(*^-^*)

余談ですが、「眠い時に行う」のは意外とうまく行ったりしますのでお勧めです。

頭がすっきり冴えていると左脳が張り切りますので、中々右脳全開にならないからです。

眠い時に行くと、そのまま寝てしまうこともあると思いますが、「動物とお話出来る♪」というワクワクとしたモチベーションを持っていると、意外と寝なくて済みますし、同じ眠いでも朝の寝起きのぼーっとしているときにするのもオススメですよ。

2. 繋がる前に話しかけていないか？

A Cは電話のようなものでしたよね？

受話器を上げて、ダイヤルをプッシュする前に「もしもし」と言っていないか、今一度確認をしましょう。

きちんと動物たちに繋がって動物たちを感じられたら、エネルギーで繋がる場所までは出来ますので、会話に進んでいきましょう。

3. 実際に会った時のオーラを出せているか？

- ◆ 大好きな芸能人をテレビで見ている時に出している自分のエネルギー
- ◆ 大好きな芸能人と生で会った時に出すであろう自分のエネルギー

きっと全然違いますよね(^-^)

動物たちの写真を前に、写真だからと自分が油断してしまっていないか、今一度確認しましょう。

4. 質問が警察の取り調べになっていないか？

知らない人から無表情でプライベートなことを質問されたら、誰だって嫌だし、答えたくありません。

でもこれ、ACでは意外とやっちゃっていることが多いんです(>_<)

「いい加減に吐け！」

と、刑事ドラマさながら問い詰めるようなエネルギーになってしまっていないか、今一度見直してみましよう。

そして、言葉だけを棒読みの質問は、そもそも相手に質問として伝わっていません。

「どうして？」と本気でその質問に興味を持っていることが大切です。

ここで勘違いしてしまいがちですが、「本気」は、力を入れるという意味ではありません。AC中は、とにかく体に力を入れないように心がけます。

肉体と頭は「ぼえーっ」という状態になっていて下さいね。

5. 本気で仲良くなろうと思っているか？

また「本気」という言葉が出て来ましたが・・・

「ACは嘘が通用しない」

テレパシーは本音と本音のやりとりです。

「本当にその子と仲良くなりたい」と、心の底から思っているかどうか自分に聞いてみましょう。

もし、そう思っていなかったら無理やりその子に「興味」を持ちましよう。

人間の2-3歳児の子とどうしても二人っきりで話さなければならなくなった時、必死でその子が気に入るような話題を探すと思います。

洋服、持ち物、家族のこと、幼稚園のこと・・・

ACも一緒。

自分がその子に「興味」が持てるところを探してみましょう。



3. 自信がない

ACを習得されて、練習の数もこなしているのにアニマルコミュニケーターとしてデビュー出来ません

という方が数多くいらっしゃいます。

その方たちに共通しているお悩みがこの「自信がない」というものです。

ACがちゃんと出来ている自信がいたらデビューしよう、お金をいただこう

とっておられることと思います。

ACはTVの影響もあり、世間には「不思議な力」として受け取られていることが多く

- ◆ 飼い主しか知らないことを当ててもらえる
- ◆ うちの子のことなら何でも分かるはず

などと思われていることもしばしば

アニマルコミュニケーターにとってのハードルは上がる一方です(>_<)

そんな飼い主さんたちの期待に応えなくては・・・と思うと、「自信がついてからデビューしよう」と思ってしまうのも仕方がないことだと思えます。

私も、出来るようになって、2年間は世間に知らせず黙ってましたし・・・(^_^)

でも、まずは一旦、「自信がついてからデビューしよう」「自信さえあれば・・・」という考えから離れましょう。

大切なのは

自分なりの「A Cが出来ているという状態の基準」を決めて、それに達しているかどうか毎回チェックする。

ということです。

皆さんは、ご自分でどういう時に「A Cが出来た」って思いますか？

「当たった」「外れた」が判断の基準でしょうか？

自分の中で「A Cが出来ている基準」をどこに置いているのか、書き出してみましょう。

「手順通り、基本通りに進められた」
「右脳を全開にすることが出来た」
「自分も会話を楽しむことが出来た」
「会話に夢中になることが出来た」
「その子が会話する前よりもかわいいと思えた」
「仲良くなることが出来た」
「飼い主さんが喜んでくれた」

思いつく限り書いてみて下さいね。

そして、A Cの練習の後の振り返りで、これらが出来ていたかどうかを毎回チェックしてみましょう。

感情的ではなく、客観的に振り返りをしてみてください。

「言い当てる」

これは、意識して当てにいくものではなく、楽しく会話している結果「当たってしまう」ものなのです。

「当てる」ことは目的ではなく結果です。

「当たる」という言葉がとても特別感がありますので、
特別なことをしなくては・・・
すごいことをしなくては・・・
と、思ってしまうかもしれませんが、
この講座で学んでいただいたように、ACは不思議なものではありません。

その時、その時に自分が使う能力を理解しながら、基本に忠実に手順を踏んで行えば誰にでも出来るものです。

ACが上達してくれば、その過程に「言い当てる」ということが「自然に」増えてきます。

それでもくじけそうになった時は、あなたが、ACを習得しようと思ったきっかけを思い出してみてください。

「当てなくちゃ」と苦しむために始めたわけではないですよ？

ACは、動物と仲良くなる事が出来たり意外な答えに驚いたり、感動したり…本来は、とても楽しいものです(*^-^*)

そしてACは、飼い主さんとペットさんの絆を深くしてくれる素晴らしいものです。

あなたがACをする目的は何ですか？

4.

練習相手がいない

これも良く聞く悩みです。

何を隠そう私が、10年もの長い間悩んでいたことでもあります(^^ゞ

当時の私は練習相手が沢山いればきっと上達するのに・・・
とっていました。

確かに実践練習は、即、経験値になりますので、上達するためには必要です。

でも、ただ闇雲に実践練習だけしたとしても上達することは出来ません。

そして、練習相手がいなくてもA C上達のために出来ることは他にも沢山あります。

それは、A Cのための土台作りです。

- ◆ 五感を鍛えること
- ◆ 右脳を鍛えること
- ◆ 右脳と左脳の連携を鍛えること
- ◆ 波動を整えること
- ◆ 自己受容・自己肯定を意識すること

これらを日ごろから意識して取り組んでおくことで、

いざ実践・・・となった時に、スルッとスムーズに出来たりするようになります。
プロ野球選手も、毎日練習試合だけをしているわけではありません。

天才と言われている人たちやあのイチローでさえも、毎日基礎練習に励んでいます。

あとは、ペットを飼っているという方に出会った時に、自分も動物が好きだということを伝えて片っ端から写真を見せてもらいましょう(*^-^*)

ペットを飼っている方に「写真を見せてください」とお願いをして、嫌な印象を受ける飼い主さんはまずいらっしやいません。

そしてリーディング（情報を読み取る）だけ試みて、何か受け取れたらそれを飼い主さんに「○○なんですか？」と質問してみましょう。

この時に「私はACが出来る」とか「ACの練習をしているんです」というカミングアウトは一切不要です。

読み取った内容に対して「違うよ」と言われたら「そうなんですなー」で終了すれば自分も深い傷を負わずに済みます(笑)

ただ、注意して欲しいのは、飼い主さんの許可なく深い「会話」をしてはいけません。

ペットさんのエネルギーの領域を犯さずに、あくまで外からリーディングするだけです。

ここは徹底して守るようにして下さいね。
